

「離島フェア2009」で移動消費者の部屋を開設

11月27日から29日の3日間、宜野湾市にある沖縄コンベンションセンターにおいて「離島フェア2009」が開催されました。離島フェアは、離島の産業振興に加え、地域間交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的に今年で21回目となりました。会場の展示棟においては、県内の18離島市町村の特産品展示即売会が行われ大勢の来場者で賑わいました。（会議棟においては伝統芸能公演等各種イベントが開催されました。）

沖縄総合事務局は、「移動消費者の部屋」を展示棟内に設置し、食品表示、食事バランスガイド、ごはん食推進等のポスターを展示するとともに、パンフレット等2800部以上を配布して情報提供を行いました。今回は『食品の加工地・原産地の表示はハッキリと!』をテーマとし、食品表示を中心に、来場者からの相談にも応じ取り組みを行いました。



◆開幕にあたり挨拶する沖縄総合事務局長



◆会場（展示棟）の様子



◆移動消費者の設置場所



◆パンフレットを手にする来場者



◆パンフレットを配布する様子